

オオツボアキラ写真展

『自由でいいじゃん2』

2010年9月27日（月）～10月9日（土）

Open 12:00～19:00

Reception Party 10月2日（土）18:00～
10月4日（月）休廊



偏見や思い込みの枠にとらわれないように、日々写真を撮っている。
自分らしい写真を目指して。

ただ、自分らしい写真ってなかなかむずかしい。
それでも、チャレンジする。
なぜなら、自分らしい写真を撮るって、
自分らしく生きることのような気がするから。

そして。

写真を撮ることや生きること煮詰まったとき、
そっとつぶやいてみる。
[自由でいいじゃん!]

オオツボアキラ

彼はある意味とても不自由な生き方をしている。
正直に生きることの不自由さだ。
不自由な、それでいて正直な断片が、この写真たちだ。
彼は言う。
自由でありたい。
そうカメラを持つとちょっと自由になるらしい。
それはカメラが自分の心を映す鏡だから？
心のなかをちょっと覗いてみる。
正直な心は、『自由でいいじゃん』と叫んでいる

横木安良夫（写真家）

昨年度に引き続き、銀座芸術研究所は第2回目のオオツボアキラ写真展を企画しました。
今回の展示では生きとし生けるものへの共感とタナトス的な要素が交叉するオオツボの
写真の特徴がより鮮明になっていますが、それは写真の本質そのものを示唆しているの
ではないでしょうか。
理屈はともあれ、一度見たら忘れられないオオツボアキラの写真をご堪能ください。

ディレクター 地場賢太郎